

2017年9月15日
株式会社 実業之日本社

eラーニングのアイスタディ株式会社と資本業務提携

株式会社実業之日本社(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:岩野 裕一、以下「実業之日本社」)は、eラーニング学習ソフトウェアの提供などを手がけるアイスタディ株式会社(東証二部上場、証券コード「2345」、本社:東京都品川区、代表取締役社長:小山田 佳裕、以下「アイスタディ」)と、資本業務提携に至りましたことをお知らせします。

アイスタディは、企業の人材育成を総合的にサポートする学習管理システム「iStudy LMS」などを企業に対して提供しているほか、ITエンジニア向けeラーニング学習ソフトウェアの提供や、日本オラクル株式会社及び日本アイ・ビー・エム株式会社の認定研修等を行う「研修サービス事業」などを手掛けています。

一方、実業之日本社は、本年6月に創業120周年を迎えた、わが国有数の歴史をもつ老舗総合出版社です。明治42年には新渡戸稲造を編集顧問に迎え、関東大震災、太平洋戦争という困難な時代を乗り越えたのち、昭和30年代以降、「中学校進路指導用テキスト」、「ブルーガイドブックス」など、今日の出版活動の根幹となる雑誌・書籍が次々と生まれました。現在は、東野圭吾氏や池井戸潤氏などの人気作家を擁する「実業之日本社文庫」をはじめ、ゴルフ誌『ワグネル』、アウトドア誌『GARVY(ガルヴィ)』などの月刊誌、ウィンタースポーツの専門誌『Ski』、『SnowBoarder』などのムックのほか、じっぴコンパクト新書、旅行ガイドブック、一般書、実用書、文芸書、スポーツ関連書、コミックス、教育図書などさまざまなジャンルの出版物を刊行。電子書籍などのコンテンツビジネスにも注力しています。

今回の資本提携では、アイスタディが平成29年8月23日に第三者割当により新たに発行した普通株式652,500株のうち、61,500株(本株式取得後の発行済株式総数に対する所有割合3.07%)を取得致しました。

また、今回の業務提携では、実業之日本社が長年にわたって取り組んできた教育図書の分野において、アイスタディのもつ優れたeラーニングのノウハウやシステムを活用することにより、大きなシナジー効果を見込んでおります。現在、学校の教育現場においては、電子教科書の導入やアクティブラーニングへの取り組みが急務ですが、教職員の研修やスキルアップが大きな課題となっております。企業研修や社会人教育に豊富な実績を持つアイスタディが蓄積してきた知見を生かすことによって、実業之日本社がトップシェアを持つ中学校の進路指導用テキストを中心とした、教育ビジネスの強化につなげることが可能となります。

一方、アイスタディにおいては、実業之日本社が培ってきた情報コンテンツの創出力や、幅広いジャンルにわたる書き手とのネットワークを活かすことで、現在圧倒的な強みを持つITスキル教育以外のeラーニングのコンテンツ強化はもとより、クライアント企業に対するヒューマンタッチなサービスの提供も可能となり、新たな研修事業を展開することが期待されます。

さらに、実業之日本社は『パンシェルジュ検定』『野菜検定』など、各種検定本の出

版にも力を入れており、検定ビジネスの分野をはじめとする各種コンテンツをアイスタディがデジタル教材化することで、新たなビジネスチャンスが見込まれます。
今後の実業之日本社とアイスタディの幅広い提携に、どうぞご期待ください。

【株式会社実業之日本社の概要】

会社名： 株式会社実業之日本社 <http://www.j-n.co.jp/>
所在地： 東京都目黒区大橋一丁目5番1号 クロスエアタワー8階
設立日： 1929年12月1日(創業日:1897年6月10日)
資本金： 33百万円(2017年8月1日現在)
代表者： 代表取締役社長 岩野 裕一
事業内容： 定期刊行物、図書の出版及び販売

【アイスタディ株式会社の概要】

会社名： アイスタディ株式会社 <https://istudy.co.jp/>
所在地： 東京都品川区上大崎二丁目25-2 新目黒東急ビル 14階
設立日： 1997年6月12日
資本金： 350百万円(2017年8月1日現在)
代表者： 代表取締役社長 小山田 佳裕
事業内容： ITエンジニアをはじめとしたeラーニング学習ソフトウェア「iStudyシリーズ」、学習管理システムの開発および販売
Oracle 認定研修・IBM 認定研修
ペーパーレス会議／研修システムの開発および販売

以上